



駒込中 学校だより 10月号

豊島区立駒込中学校

豊島区駒込4-5-1

校長 山本 英行
TEL 03-3918-2105

第2回学校運営協議会を開催しました

9月10日に第2回学校運営協議会を開催しました。今回の協議会では、本校の教育活動や生徒の実態について学校から説明するとともに、「地域と学校がどのように連携して生徒を育てていくか」という視点から、委員の皆様と意見交換を行いました。

協議では、3年生対象の4月に実施した全国学力・学習状況調査の結果についても共有しました。学力面だけでなく、生徒質問調査から見える本校生徒の意識についても意見を交わしました。その中で注目したのが、「地域や社会をよりよくするために何かしてみたいと思いますか」という質問で、この項目に対する肯定的な回答が低い傾向にありました。そこで協議会では、「地域と関わる機会はあるのに、なぜ地域に貢献したいという意識につながっていないのだろうか」という視点から話し合いました。委員の皆様からは、「地域の祭りや行事など、中学生がボランティアとして活躍できる機会を増やしてはどうか」「地域で行われている行事やボランティア活動を生徒にもっと知らせてはどうか」といったご意見をいただきました。また、災害時には地域にいる中学生が大きな力になることから、「中学生を地域防災の担い手として育てていくことも大切」という意見も出されました。

話し合いを通して確認されたのは、地域活動に単に「参加した」という経験だけで終わらせないことの大切さです。活動後に「自分はどのような役割を果たしたのか」「誰の役に立つことができたのか」「地域をよりよくするために、これから自分に何ができるのか」などを振り返ることで、生徒自身が地域とのつながりや自分の役割を実感することができます。今後は、【地域の活動に参加する】→【自分の役割に気付く】→【地域への貢献を実感する】→【地域をよりよくしたいという思いにつなげる】という学びの循環を大切にしていきます。この他に、不登校傾向のある生徒への支援、SNS やインターネットをめぐる課題、あいさつ、読書などを通じた社会との接点、いじめの未然防止・早期発見などについても意見交換を行いました。

これからも生徒の姿や学校の課題を地域の皆様と共有し、「子どもたちのために何ができるのか」とともに考えていきます。

... ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ...

小中連携事業（リトルティーチャー）

今年度から、小中連携の新たな取組として、本校の希望生徒が「リトルティーチャー」として連携している駒込小学校で図工、音楽、体育の授業に参加しました。中学生は、小学生の学習をそばで見守り、分からないところと一緒に考えたり、優しく声をかけたりしながら学習をサポートしました。小学生にとっては、お兄さん、お姉さんと一緒に学ぶ楽しい機会となり、中学生にとっても相手に分かりやすく伝えることや、自分から声をかけて関わることの大切さを学ぶ貴重な経験となりました。このような活動を通して、中学生が地域の中で自分の役割をもち、「自分も誰かの役に立つことができる」と実感する経験を積み重ねてほしいと思います。

... ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ...



生徒会による募金活動

熊本地震による大きな被害を知り、生徒会から「自分たちにできることとして、募金活動を行いたい」と夏休み中に申し出がありました。始業式後に全校生徒へ協力を呼びかけ、翌日から2日間、登校時間に募金活動を行いました。生徒会の取り組みに多くの生徒が応え、集まった募金は17,907円となりました。皆さんから寄せられた善意は、熊本県八代市へ寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。

